

事業シート(令和4年度予算)

24\_畜産課\_1

事業名	52100 畜産事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略			
			項	2	畜産業費		産業振興計画			
			目	1	畜産総務費		根拠計画			
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産業の振興を図る。	概要	・飛騨畜産振興会の活動支援、畜産委員への報酬等
----	-------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	219.6億円		230.0億円
「地元の畜産物が広く消費され、畜産業が活性化している」と感じている市民の割合	69.0%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,073	943	1,030			
特定財源						
国費( )						
県費( 県移譲事務交付金 )	30	30	30			
その他( 敷地占有料、財産収入 )	36	41	36			
一般財源	1,007	872	964			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨畜産振興会負担金	743	743	750		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
991	985	985	△ 45	
30	30	30	0	
41	36	36	0	
920	919	919	△ 45	
査定額	説明			
725				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨畜産振興会(飛騨3市1村及びJAなどで構成)で、畜政活動・畜産経営指導・共進会・宣伝及び研修・家畜伝染病への対策と対応の協議を実施</li> <li>・飛騨牛改良協議会の研修は、新型コロナウイルス感染症防止のため開催中止</li> <li>・岐阜県畜産共進会や全日本ホルスタイン共進会は、新型コロナウイルス感染症防止のため開催中止</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨畜産振興会の活動への負担金により、飛騨地域の3市1村及び畜産関係団体と相互に緊密な連携が図られ、畜産振興が効率的に行われている。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家畜市場価格や農家経済など、情勢を注視しながら事業の継続や、ニーズに沿った事業検討を実施する。</li> <li>・新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、共進会や研修会などを実施する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

24\_畜産課\_1

52100

事業シート(令和4年度予算)

24\_畜産課\_2

事業名	52205 繁殖雌牛導入支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨牛繁殖基盤を確保・拡大し、畜産の安定経営を図る。	概要	・繁殖牛導入資金を借りた場合の利子、保証料を補給する。
----	-----------------------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼育頭数	3,616頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		3,400	2,328	3,600		
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他(財産収入)	3,400	2,328	3,600		
一般財源			0	0		
個票枝番	主な事業内容					
	繁殖雌牛導入資金融資利子補給金(債務負担)・保証料補給金	3,400	2,328	3,600		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,999	3,320	3,320	△ 280
3,999	3,320	3,320	△ 280
0	0	0	0
査定額	説明		
3,320			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入資金利子補給 6件 161頭</li> <li>・導入資金保証料補給 23件 85頭</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農家の繁殖雌牛の保留や導入を目的とした、金融機関による資金融資に対し、保証料や利子の補給を行うことで、農家経営の安定と繁殖雌牛の増頭に効果があった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和牛の改良・増頭への効果を更に高めるため、繁殖雌牛導入支援制度を継続する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・畜産農家の和牛改良・増頭を支援するための導入資金に係る利子・保証料補給に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度予算)

24\_畜産課\_3

事業名	52210 家畜防疫衛生事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜伝染病の発生予防に努め、低コストで高品質な畜産物の安全安心な生産・供給による畜産経営の向上を図る。	概要	・伝染病調査及び発生予防 ・法定家畜伝染病予防接種助成 ・家畜伝染病予防消毒薬備蓄及び配布
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	219.6億円		230.0億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	15,177	8,422	11,150			
特定財源						
国費( )						
県費(繁殖牛舎等建設支援事業(家畜伝染病対策支援)1/2)	7,500	2,013	3,800			
その他(家畜診療等収入、家畜予防接種事業雑入)		323	968			
一般財源	7,677	6,086	6,382			
個票枝番	主な事業内容					
	防疫用医薬品等	900	201	900		
	法定家畜伝染病予防補助金	175	35	50		
	高山駅周辺における防疫対策	3,300	2,804	3,300		
	畜舎防疫設備の整備に対する助成	7,500	2,013	3,800		
	豚熱(CSF)対策	3,500	2,985	2,900		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
7,416	7,030	7,030	△ 4,120
180	730	730	△ 238
7,236	6,300	6,300	△ 82
査定額	説明		
400			
30			
3,200			
3,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝染病浸潤状況の調査</li> <li>・法定家畜伝染病(鶏ニューカッスル病)予防接種助成 13,800羽</li> <li>・届出伝染病(牛白血病)抗体検査 1,536頭</li> <li>・高山駅周辺への防疫対策 4箇所</li> <li>・畜舎防疫設備の整備に対する助成</li> <li>・豚熱(CSF)対策 林道消毒業務委託、消毒用消耗品</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防疫事業による予防効果が発現している。</li> <li>・野生イノシシの活動等による豚熱(CSF)まん延拡大を防止するため、防疫対策を進めた。</li> <li>・畜舎防疫設備の整備に対する助成の実施により、防疫対策の強化を進めた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県から、養豚農家へ重点的に防疫対策を進める方針が示された。</li> <li>・令和4年度までに、畜舎防疫設備整備に対する助成を養豚農家以外の全畜種を対象とした防疫対策の強化の取組みを県・国への関係機関に働きかける。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・家畜伝染病予防対策に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

24\_畜産課\_3

5210

事業シート(令和4年度予算)

24\_畜産課\_4

事業名	52215 家畜人工授精事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優良子牛の生産、増頭により家畜の改良増殖を推進し、農家の経営安定を図る。	概要	・家畜改良、増頭の推進 ・和牛、乳牛の家畜人工授精 ・和牛、乳牛の受精卵移植・採卵
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,616頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		24,740	23,845	24,810		
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他(人工授精等手数料、飛驒高山ふるさと基金繰入金、財産収入等)	8,315	7,198	8,315		
一般財源		16,425	16,647	16,495		
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	家畜人工授精事業	24,740	23,845	24,810		

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
28,990	28,480	28,480	3,670
7,591	17,515	17,515	9,200
21,399	10,965	10,965	△ 5,530
査定額	説明		
28,480			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・人工授精 3,233 件 ・受精卵移植 215 件 ・採卵 11 件
評価等	・全国和牛能力共進会に向けての受精卵移植等が促進された。 ・家畜人工授精の技術者が、農家に対し県の家畜改良方針に基づいた種雄牛の交配を積極的に推奨し、「飛驒牛」のブランド力の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・委託先との協議を進め、直営地区の委託化を検討する。 ・更に県の家畜改良方針に基づいた種雄牛を積極的に推奨し、「飛驒牛」のブランド力の向上を推進する。 ・受精卵移植の推進により、飛驒牛の改良と増頭を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・更なる飛驒牛ブランド化や受胎率の向上に必要な経費を計上 ・受精卵移植の促進による飛驒牛の改良と増頭に必要な経費を計上 ・直営地区の委託に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和4年度予算)

事業名	52215 家畜人工授精事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	畜産課
			<input type="checkbox"/> R3拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R4拡充		款	5	農林水産業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	畜産業費		
			<input type="checkbox"/>			目	2	畜産振興費		
枝番・内容	1 直営地区の家畜人工授精業務の委託								内線	2239
									作成年月	R3.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜人工授精業務の直営地区を委託することで、家畜人工授精業務の効率化を図る	概要	・直営地区の家畜人工授精業務を委託するもの
----	--	----	-----------------------

【参考】R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	25,360
主な経費	・直営地区の委託	
対前年度増減額(当初予算)		25,360

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

事業内容、スケジュール

[事業内容]	
[スケジュール]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	目的: 家畜人工授精業務の直営地区を委託することで、家畜人工授精業務の効率化を図る  業務期間:361日(年末年始除く) 業務内容: 家畜人工授精
[スケジュール]	4月～ 委託業務開始

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業シート(令和4年度予算)

24\_畜産課\_6

事業名	52217 家畜診療所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
担当課	農政部 畜産課	内線	2240	項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
				目	2	畜産振興費					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜診療所を設置運営し、家畜診療業務をすすめる。	概要	・家畜診療所の運営
----	---------------------------	----	-----------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
畜産粗生産額(年間)	219.6億円		80億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	22,565	21,613	17,972			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(家畜診療等収入、家畜予防接種事業雑入 ほか)	22,200	21,613	17,972			
一般財源	365	0	0			
個票枝番	主な事業内容					
	家畜診療所運営	22,565	21,613	17,972		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		16,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,342	20,760	20,760	2,788	
21,342	20,760	20,760	2,788	
0	0	0	0	
査定額	説明			
20,760				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年4月家畜診療所設置</li> <li>職員 所長1名・獣医4名(うち1名所長兼務)・事務1名</li> <li>事務所 市役所6階畜産課内</li> <li>薬品庫 市役所地下駐車場内</li> <li>業務 (1)診療 家畜の診療 (2)検診 子牛の産後特徴検査、感染病予防、妊娠鑑定 (3)防疫衛生 伝染性病疫予防、飼養衛生管理指導</li> <li>家畜診療所資機材購入 臨床化学分析装置、血液ガス分析装置、全自動血球計数器、恒温器及び生物顕微鏡ほか</li> <li>医薬材料購入</li> </ul>
評価等	・新たに家畜診療所の診療施設等の整備を行ったことで、診療、検診、防疫衛生業務の充実を図り、家畜診療体制が構築できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・家畜診療所の充実を図るために必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

24\_畜産課\_6

52217

事業シート(令和4年度予算)

24\_畜産課\_7

事業名	52220 繁殖牛舎整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・肉用繁殖雌牛飼養頭数3,500頭(R6)を目指すため、飛驒牛の地元畜産率の向上と飛驒牛ブランドの向上を図る。	概要	・牛舎建設等を行う生産農家、新規就農者、農事組合法人又は農業生産法人に対し助成する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,616頭		—
肉用牛繁殖農家数(一貫経営を含む)	142戸		150戸

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		62,000	18,736	73,000		
特定財源	国費( )					
	県費(繁殖牛舎等建設支援事業 1/3、1/4、畜産施設災害対策事業7.5/10、6.6/10)	43,100	14,162	41,200		
	その他(飛驒高山ふるさと基金繰入金、財産収入)					
一般財源		18,900	4,574	31,800		
個票枝番	主な事業内容					
	繁殖牛舎等の整備に対する助成	62,000	18,736	73,000		
◎ 1	賃貸型繁殖牛舎整備に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		72,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
41,425	41,500	41,500	△ 31,500	
28,249	28,300	28,300	△ 12,900	
	10,000	10,000	10,000	
13,176	3,200	3,200	△ 28,600	
査定額	説明			
27,700				
13,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堆肥舎新設 2棟</li> <li>・機械導入 2件(5台)</li> <li>・7月豪雨被災施設の撤去及び修繕(倉庫1棟、柵1か所)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期投資の負担軽減を図ることにより、増頭が促進された。</li> <li>・機械導入により、自給飼料生産が増進された。</li> <li>・被災した施設の再建により、安定経営の支援につながった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畜産農家の負担を軽減し、繁殖雌牛等の増頭を促進する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畜産農家の牛舎建設等整備に対する助成に必要な経費を計上</li> <li>・繁殖牛舎等建設支援事業補助金の見直し</li> <li>⇒家畜の増頭等に効果のある施設等に限定して助成する方法に見直し</li> </ul>
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

24\_畜産課\_7

52220

主要事業個票(令和4年度予算)

事業名	52220 繁殖牛舎整備費助成事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	畜産課		
			<input type="checkbox"/> R3拡充	<input checked="" type="checkbox"/> R4拡充		款	5	農林水産業費				
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	畜産業費			内線	2239
枝番・内容	1 賃貸型繁殖牛舎整備に対する助成		<input type="checkbox"/>			目	2	畜産振興費			作成年月	R3.11

事業の目的・概要(Plan)

目的	・新規就農者の肉用牛繁殖経営に参入しやすい環境を整備し、肉用牛繁殖農家と頭数を維持し、飛騨牛のブランド力の向上を図る。	概要	・賃貸型繁殖牛舎整備を行う畜産農家等へ改修等の経費の一部を補助する。
----	---	----	------------------------------------

【参考】R2決算(Do-Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	13,800
主な経費	・賃貸型繁殖牛舎整備に係る改修及び機械等の附帯設備の経費	
対前年度増減額(当初予算)		13,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
----------------	--

事業内容、スケジュール

[事業内容]	
--------	--

[スケジュール]	
----------	--

事業実績、評価等

[事業実績]	
[評価等]	

次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
----------------	---

事業内容、スケジュール

[事業内容]	目的:新規就農者の肉用牛繁殖経営に参入しやすい環境を整備し、肉用牛繁殖農家と頭数を維持し、飛騨牛のブランド力の向上を図る  助成内容:賃貸型繁殖牛舎整備を行う畜産農家等へ改修等の経費の一部を補助  対象者:畜産農業者
--------	--

[スケジュール]	4月～ 補助申請受付開始
----------	--------------



事業シート(令和4年度予算)

24\_畜産課\_9

事業名	52225 家畜改良推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・飛騨・高山の農林畜産産品のブランド化をメイド・バイ飛騨高山認証制度なども活用しながら強化するとともに、トップセールスによる市場開拓、市場拡大を目指します。 ・飛騨牛の一貫生産システムを構築・拡充します。	
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出			
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	畜産振興費							
担当課	農政部 畜産課	内線	2240									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜の改良度や方向性の確認のため各種品評会を開催することにより、畜産物のブランド化を進め、農家の意欲向上による増産を図る。	概要	・各種品評会の開催
----	--	----	-----------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,616頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	2,940	1,997	2,250			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(財産収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,250	1,250	1,250			
一般財源	1,690	747	1,000			
個票枝番	主な事業内容					
	全国和牛能力共進会に向けた支援	1,250	1,250	1,250		
	家畜改良推進事業	1,000	747	1,000		
	全日本ホルスタイン共進会出品への支援	690	0			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		5,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
7,987	7,000	7,000	4,750	
7,450	4,250	4,250	3,000	
537	2,750	2,750	1,750	
査定額	説明			
6,040				
960				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・市畜産共進会の開催 ・次期全国和牛能力共進会への支援(飛騨畜産振興会への負担金) ・第15回全日本ホルスタイン共進会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
評価等	・市畜産共進会の開催による畜産農家の意識向上が図られた。 ・飛騨畜産振興会において、次期全国和牛能力共進会へ向けての体制強化(受精卵移植の促進)が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・県、市町村、JA等関係機関との連携による更なるブランド化の推進に必要な経費を計上 ・令和4年度開催の第12回全国和牛能力に向けた支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

24\_畜産課\_9

52225

事業シート(令和4年度予算)

事業名	52230 牧場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・夏山冬里方式の飼養管理として放牧を推進し、他産業との複合経営の促進、飛騨牛の低コスト生産及び増産を図る。	概要	・放牧場の整備・充実を図るとともに、適正な牧場利用調整・推進を図る。
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	219.6億円		230.0億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	21,518	20,486	21,400			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他(放牧料、財産収入)	11,950	13,541	15,450			
一般財源	9,568	6,945	5,950			
個票枝番	主な事業内容					
	市営牧場の管理委託(岩井、久手、小鳥山、一色、飛騨御岳)	14,200	13,527	15,400		
	施設修繕	2,552	2,112	600		
	草地暗渠排水工事					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		21,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
26,382	22,530	22,530	1,130	
19,116	22,530	22,530	7,080	
7,266	0	0	△ 5,950	
査定額	説明			
15,100				
600				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・5牧場における放牧延べ頭数 45,464頭
評価等	・夏山冬里方式により、畜産農家の負担が軽減され、更に飛騨牛の安定生産・飛騨牛ブランド力の向上が図られている。 ・家畜防疫体制の強化を主眼とした、牧場内の牧区設定を行い、放牧頭数の増加につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・牧場の管理方法と牧場における迅速な家畜伝染病防疫体制の強化を図る。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・畜産の夏山冬里方式による農家の生産コスト低減と省力化に資するための牧場運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度予算)

事業名	52235 優良飛驒牛固定推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・遺伝的に生産性が高い繁殖牛や優良な乳用牛の保留または導入によるブランド強化	概要	・優良飛驒牛、優良乳用牛増頭に対する助成 ・家畜共済対象外の早期の流死産等の事故に対する互助のための基金造成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
生乳生産量(年間)	8,532t		—
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,616頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	42,775	34,053	31,250			
特定財源						
国費( )						
県費(繁殖雌牛増頭支援事業費 10/10)	1,500	0	1,200			
その他(優良雌牛保留対策事業雑入、飛驒高山ふるさと基金繰入金)	17,550	13,287	14,040			
一般財源	23,725	20,766	16,010			
個票枝番	主な事業内容					
	優良雌牛確保対策に対する助成	35,100	26,573	28,080		
	優良飛驒牛増頭推進事業	5,000	5,000	1,200		
	優良乳用牛保留・導入に対する助成	1,050	1,050	1,050		
	余剰給食牛乳購入事業	715	715			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		42,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
31,251	31,240	31,240	△ 10	
1,200	1,200	1,200	0	
14,040	24,040	24,040	10,000	
16,011	6,000	6,000	△ 10,010	
査定額	説明			
28,080	優良雌牛確保対策事業補助金			
1,200	優良飛驒牛増頭推進事業補助金			
1,050	優良乳用牛保留・導入推進事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優良雌牛確保対策 114頭</li> <li>・優良飛驒牛増頭推進 50頭</li> <li>・優良乳用牛保留・導入対策 30頭</li> <li>・新型コロナウイルス感染症による臨時休校に伴う学校給食用余剰牛乳等の購入経費 牛乳13,738本、お茶259本</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肉用繁殖雌牛や乳用牛育成にかかる素畜経費は大きな負担であるが、本事業はブランド強化、増頭、経営維持に有効である。</li> <li>・家畜共済で補填されない流死産等の子牛事故に対する互助事業を支援することにより、繁殖経営への影響を和らげた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・条件に当てはまる優秀な雌子牛の掘り起し、さらなる保留・導入の推進を図る。</li> <li>・高齢者及び小規模繁殖経営農家の廃業が進む中、優良雌牛の増頭により担い手農家の飛驒牛生産繁殖雌牛および乳用牛の経営基盤を強化し、畜産の経営安定を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更なる保留・導入の推進に必要な経費を計上</li> <li>・優良雌牛の増頭による担い手農家の経営基盤の強化に必要な経費を計上</li> </ul>
財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度予算)

事業名	52245 飛騨食肉センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画		
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産の振興及び安全・安心な食肉の安定供給	概要	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成 ・と畜部門運営経費の一部助成
----	-----------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
肉用肥育牛飼養頭数	5,275頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2			R3		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	68,190	60,265	62,610			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( )						
一般財源	68,190	60,265	62,610			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨食肉センター建設助成事業(債務負担)	25,755	25,755	25,755		
	BSE対策、肉豚出荷等に対する助成	42,430	34,505	36,850		
	食肉基幹市場建設促進協議会負担金	5	5	5		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		42,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
38,711	38,715	38,715	△ 23,895	
38,711	38,715	38,715	△ 23,895	
査定額	説明			
38,710				
5				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・食肉センター建設に係る地元負担金(債務負担) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成 ・と畜部門運営経費の一部助成
評価等	・食味性が高い飛騨牛が飛騨食肉センターを介して、安全安心な畜産物として国内外に供給されることで、更にブランド力が増進されている。飛騨広域の支援により、極めて高い衛生レベルで食肉処理加工が実施できている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・各種助成事業を継続して実施する。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨食肉センターの円滑な運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------